

工場の色彩環境に関する意識及び現状調査

寺井 剛^{*1} 野村忠生^{*1}

An Investigation on Colouring of Factory

Takeshi TERAJ and Tadao NOMURA

製造業における工場の色彩環境に関する意識調査及び現状調査を行ない、以下の結果を得た。

1. 意識調査により従業員規模の多少に拘わらず環境の色彩設計に高い関心があることを確認した。特に、心理面やイメージといった、より人間的な面において関心があった。
2. 現状調査を行った結果、業種を特徴づける配色の差は確認されなかった。
3. 現状調査により、作業環境を構成する配色は、天井と壁面についてはライトグレイとライトグレイッシュ、ペールに配色が集中し、色相はG、Y、B、BG、PB系の色が多く用いられている傾向が見られた。床面はライトグレイ、ホワイト、ソフト、ダル、ダーク、ストロング、ディープにトーンが分散し、色相はG、B、BG、Y、YR系の色が見られた。工作機械は、ライトグレイ、ホワイト、ペール、ライトグレイッシュ、ストロング、ビッドの順にトーンが分散し、色相はG、Y、B、PB系の色が見られた。

^{*1} 応用技術部